



○ CD校

本校の姉妹校である徳山の YIC キャリアデザイン専門学校のことです。先日来NHKのEテレ「人生デザイン U-29」で紹介された大道理まんが村の若者たちの出身校です。このたび授業参観があり、NB校(保育 nurse&ビジネス business)からは私が参加しました。本来なら教員同士の参観が望ましいのですが、現在業務が多用でありピンチヒッターのような役目で出向きました。

授業は医療事務科とデザイン科で一つずつ公開されました。医療事務科の内容は1・2年生合同で「窓口対応ロールプレイング」でした。医療機関の受付事務員として、「身だしなみ」「あいさつ」「感じの良い態度」「言葉づかい」を意識して演技しながら学ぶというものでした。

医療事務科にはかつて中学生だった時に面識のある学生が在籍していましたので、私はある意味“ドキドキ”しながら見ていましたが、これまでに学んだことを立派に発表している姿を見てうれしく思いました。現実の職場ではもっと緊張する場面もたくさんあると思いますが、できるだけ多くのことを経験して、よりたくましく成長してほしいと思いました。

授業の前半が過ぎたところで退席し、デザイン科の授業に出向きました。

内容は「第12回山口県広告大賞」への応募作品のアイデアを構想するという場面でした。今年の課題は「全国に伝えたい山口県の観光地」というものでした。

私自身がこのポスターを構想するとしたらどんなことを考えていこうかと思いました。山口県出身であり、県内に住んでいる自分が勧めたい山口県の観光地とは？県外(関東など特に遠い地方)の人たちが知りたい山口県の観光地とは？山口県に近いけれども案外知られていない観光地の穴場とは？ポスターでアピールする対象の人々の違いによっても広告作成の戦略が大きく変わっていきそうです。まずはそのあたりから決めていかなければならないでしょうね。

関東地方に住んでいた時、友だちから「山口県？関西だろ。」と言われたことがあります。日本は広いですね。しかし、山口県東部に住んでいる自分が西部のことをどれくらい知っているかと言われれば、答えられない部分も多いことに気づきます。瀬戸内海側の私は日本海側の気候を詳しくは知りません。お互い本州の端っこ同士である青森県のこととはもっとほとんど知りません。マスコミの映像などから日本のことはみんな知っているつもりになっていますが、未知のことはたくさんありますね。広告大賞のことから想像が膨らみ過ぎました。

せっかく参観させてもらったのに、写真を撮らずに帰ってしまいました。紹介できず、残念。

姉妹校自賛 (PR)

CD校では表記作品募集にはこれまでも応募を続けており、グランプリや準グランプリも多く受賞してきたそうです。

また、制作してきた作品の紹介も積極的に行っています。先日までは宇部のヒストリア宇部で開催し、11月3日(金)～5日(日)にはJR徳山駅の“ぞうさんの寄り道”で展示するそうです。このたよりを読まれた方、電車利用のついでに少し立ち寄って鑑賞されてみてはいかがでしょうか？

アイデアを、フグらませてください。



はしけそうなくらいアイデア、待っています。

第12回

山口県

広告大賞

学生部門

作品募集

題目

全国に伝えたい
山口県の観光地

日本トップクラスのクリエイターやプランナーが中心に審査します。

- ★ 応募資格 山口県内の大学・短大・専門学校等に在学中の学生(個人、およびグループでの応募可)
- ★ 応募作品 上記課題をテーマにして、A2サイズのポスターを制作してください。
- ★ 応募方法 下記募集案内(応募票)を必ず記入してください。作品は必ず本学に届け、受付期間内に応募票同封のうえ事務局へ提出してください(mimeo)。
- ★ 受付期間 平成29年12月1日～平成30年2月28日 ＊審査会 平成30年4月予定
- ★ 賞 グランプリ・準グランプリ(表彰と副賞)

■ 応募票請求・応募票請求、および作品提出先 ■
〒750-8544 山口県徳山市中野町3丁目5番1号 株式会社 山形クリエイティブ
山口県広告業協会事務局 TEL 083-922-1038 FAX 083-922-1036 E-mail yamaguchi@yagaku.jp

詳しくは、山口県広告業協会ホームページ <http://yamaguchi-koukoku.jp/>